

(様式 8.2 複数施設研究用)

ver2.0

西暦 2021年 6月 18日

人を対象とする医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	大阪府における Covid-19 感染妊婦の調査研究
研究代表者	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
氏名・所属機関	副院長 光田 信明
研究責任者	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
氏名・所属部署	副院長 光田 信明
研究対象者	大阪府で妊娠中に Covid-19 に感染した方
研究期間	研究実施許可後～2023年3月31日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	大阪府で Covid-19 に感染した妊婦の実態を調査する。産婦人科診療・相互援助システム(OGCS)加盟施設、および感染症指定施設で分娩取り扱い施設である十三市民病院、大阪羽曳野医療センターにアンケート調査を行う。将来、新たな研究を行う場合、改めて倫理審査申請を行う。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	アンケートの内容は入院有無、感染が確認された週、検査を行った理由、検査陽性確認施設、感染場所、管理場所、医療者への濃厚接触の有無、二次感染の有無、投薬の有無、最大限行われた治療内容（人工呼吸器、ECMO）、分娩場所、分娩時の感染の有無、分娩様式、新生児への感染の有無、転院の有無と転院先施設・施設基準。
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で、電子的に配信します。
研究組織	統括・データ管理担当者 大阪母子医療センター 副院長 光田信明 情報提供担当者 大阪母子医療センター 産科 石井桂介、金川武司 大阪急性期・総合医療センター 産婦人科 竹村昌彦 大阪はびきの医療センター 産婦人科 中野和俊 済生会中津病院 産婦人科 富家真理 北野病院 産婦人科 小齒祐喜 市立総合医療センター 産婦人科 中村博明 淀川キリスト教病院 産婦人科 丸尾伸之 JCHO 大阪病院 産婦人科 大八木知史 千船病院 産婦人科 岡田十三

